

南7階病棟におけるチーム医療への取り組み



南7階の特徴は・・・

- ・泌尿器科・歯科口腔外科の混合病棟であり毎日手術が行われている
- ・一日の入退院が10件以上と多く、入退院の激しい病棟である
- ・高齢の患者さんが多い

そのため、チーム医療の一員として患者さんの安全を 守るための様々な取り組みを行っています その一部を紹介します



患者さんの 安全を守る ためにはど うしたらい いの?

取り組み1

<u>勤務スタッフ全員参加による</u> 歯科口腔外科カンファレンス!

- ・治療方針をスタッフ全員で共有
- ・長い治療の患者さんが多いため、困ってい ることを相談
- ・新人からベテランまで様々な意見交換

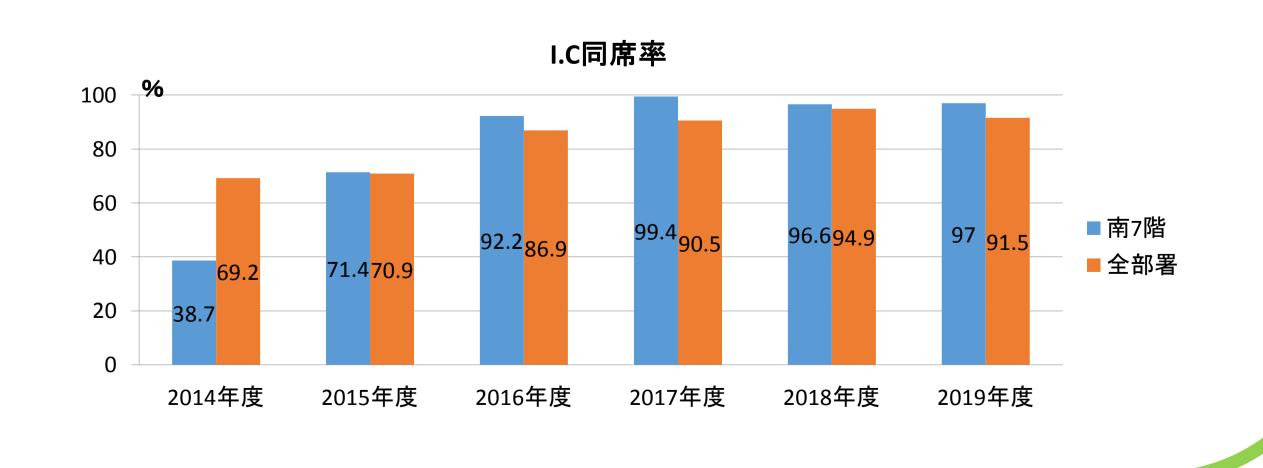


- * 現在は密集を避けるため、数人のスタッフで行っています。
- * また、入院前の患者さんのカンファレンスを開始しました。

取り組み3

目指せ、I.C (インフォームドコンセント) 同席率100%!

・説明を患者さんが理解しているか、わから ないことはないか、看護師が同席して確認



取り組み2

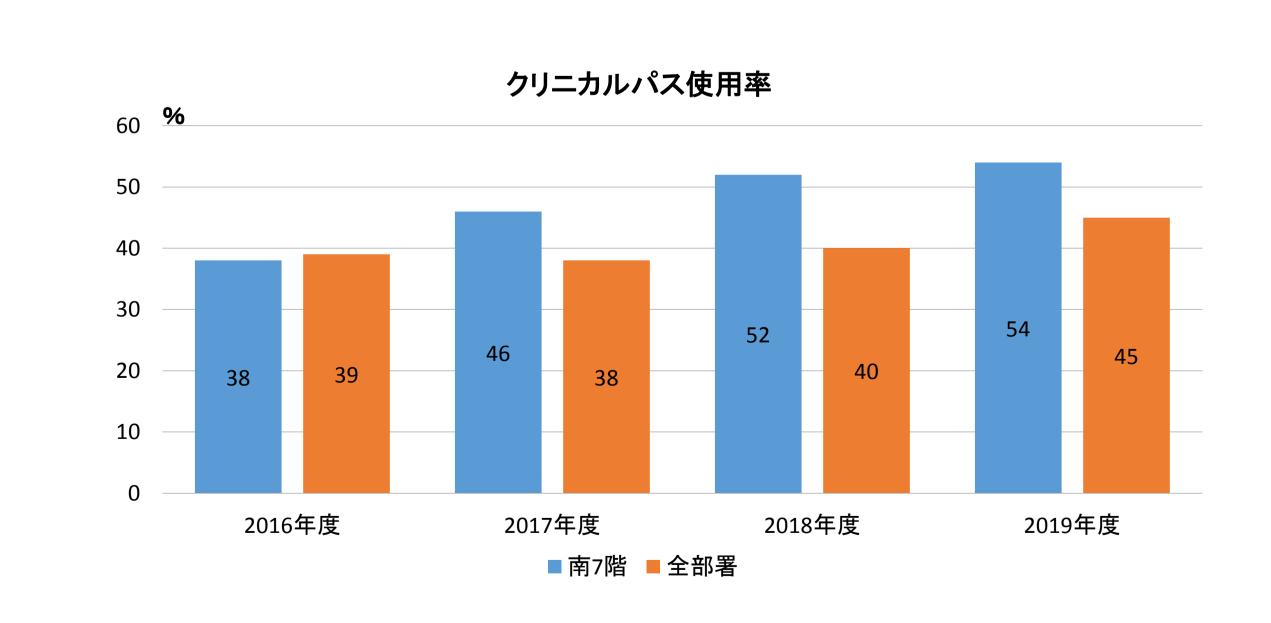
誤嚥性肺炎防止プロジェクトチーム のパイロットスタディ参加!

- ・R2年3月~5月まで誤嚥性肺炎防止プロジェクトのパイロットスタディに参加
- ・毎週木曜日に病棟スタッフによる誤嚥性 肺炎予防カンファレンス
- ・カンファレンスであがった患者さんのア セスメントシートを記入してプロジェク トチームへ
- ・ 週1回のプロジェクトチームの回診

取り組み4

クリニカルパスの活用!

・治療の標準化やチーム医療の推進、業務の 効率化のために運用



*現在、10種類のクリニカルパスを新たに作成中

私たち南7階スタッフはこれからもチーム医療の一員として、患者さんの安全を守るために努めていきます!

